

会報九号

2014年4月25日

電話 075-691-7561
 発行責任者 石田房一
 広報編集部 松田誠二
 編集部 清水美優・西片里紗
 木村亜衣・永田裕哉
 印刷 株式会社 サイズ 075-671-8107

吉祥院六齋歴史研究会 獅子の如く

京都 獅子の如く 吉祥院

吉祥院六齋念仏踊り 重要無形民俗文化財指定



国の重要無形民俗文化財指定
吉祥院六齋念仏踊り

*It has been designated an Important Intangible Folk Cultural Property.
Kissyoin Rokusai Nenbutsu Odori, designated in 1983.*

「六齋寺子屋」は二〇一三年(平成二十五)五月十七日(金)に開校してから一年が過ぎました。子どもたちは各自に宿題や補習などを持参し、解らないところは、私たちがアドバイスしながら楽しい雰囲気での学習しています。

江戸時代にはじまった「寺子屋」は、武士の弟子が中心であった寺院の教育に対し、庶民を対象にした「読・書・算盤」を中心に生活に必要な実用的知識を身につけさせる民間の教育機関でした。単に文字を上手に書くことだけが目的ではなかったように、日常の躰けや礼儀作法、教訓に至まで学んでいました。その意味では「寺子屋」は、近世庶民の子どもたちの人格形



高齢者ふれあいサロンで勉強する子どもたち

吉祥院子ども六齋会 「六齋寺子屋」で学ぶ

成の根幹を支えていた修身にもなっていたようです。「六齋寺子屋」でも単に勉強だけではなく、地域教育の場に位置付けて、六齋の技術の他にも大切なことを学ぶ場として取り組んでいます。また、今後は

(左) 木村信彦 (右) 村田大輔



一九九五年、吉祥院子ども六齋会が発

院も六齋 獅子担い手誕生

足し、その一期生の木村信彦(獅子の如く会長)、村田大輔(同副会長)は、初舞台から二十年間獅子を演じ続け、阿吽の呼吸で舞台上がり続けています。

現在二人は師匠として担い手育成に力を注ぎ、中高生の弟子が誕生し、昨年の夏、天満宮で初舞台を踏みました。

二人の獅子に対する熱い思いが引き継がれました。



木村こうせい君(四歳)



江戸時代の寺子屋の様子

絵本の読み聞かせなども取り入れ、楽しく学べる「寺子屋」を目指したいと考えていますので、気軽に遊びに来てください。

獅子の如く編集部/西片里紗

こうせい(四歳)と、会長の兄の木村浩伸調整役の長男かずし(三歳)が練習会で獅子の練習をはじめました。

こうせいは昨年まで「獅子頭」を見ては大泣きして逃げ回り、獅子に近寄ることもできなかったのです。将来この二人が獅子を演じる日が楽しみです。

おやじたちの熱きDNAが息子に受け継がれています。

六齋保存会会長/木村俊典

子ども六齋練習会は、「吉祥院高齢者ふれあいサロン和室」で毎週第二・三・四金曜日七時から開催しています。

▼問い合わせ
電話〇七五・六九一・七五六一

総会開催 新役員決まる

二〇一四年二月五日(土)吉祥院いきいき市民活動センターで「吉祥院六齋歴史研究会獅子の如く」役員会並びに定期総会が開催された。

会則により、二〇一三年年度の決算報告並びに活動報告、二〇一四年年度の予算並びに活動内容等が提案、承認された。

定期総会では、諮問会議が設置され、獅子の如くの活動に関し、新会長等の役員がリーダーシップを十分に発揮させるとともに、六齋保存会など

- 新役員は次の通りです。
- | | |
|--------|-------|
| 会長 | 木村 信彦 |
| 副会長 | 村田 大輔 |
| 主務 | 吉田 渉 |
| 相談役 | 木村 俊典 |
| 同 | 西村 一孔 |
| 諮問会議 | |
| 調整役 | 木村 浩伸 |
| 同 | 松田 誠二 |
| 顧問(塾長) | 關 正雄 |
| 統括顧問 | 石田 房一 |

吉祥院六齋担い手育成基金「吉祥院六齋サポーター」にご登録いただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。

NPO法人ふれあい吉祥院ネットワーク 理事長 野村良博	解放新聞社京都支局 〒603-8151京都市北区小山下総町5番地の1 京都府部落解放センター内 代表 西島藤彦	隠岐オート 〒601-8354 京都市南区吉祥院二木ノ森町33 ☎ 075-661-1267
吉祥院人権啓発企業連絡会 会長 西留哲郎	企 祥 会 代表 山中兼一	株式会社 サイズ 〒601-8336京都市南区吉祥院菅原町39-1 ☎ 075-671-8107 代表取締役 山本哲稔

吉祥院子ども六斎会 その①

子ども六斎から学んだこと

子ども六斎会で活動する子どもたちに「子ども六斎」について
作文にまとめてもらいました。四月号と八月号に分けて紹介します。



口 中村晃輔 吉祥院小6年生



Kosuke - N

ぼくは、子ども六斎会に入っ
て集中力の大切さを知りまし
た。これからも六斎を続けた
いと思います。

今は子ども六斎会に入っ
て良かったと思います。友だち
やみんなにも子ども六斎会に
入って活動してほしいと思っ
ます。六斎を通して楽しい仲
間がふえるからです。

○ 中村真菜 吉祥院小2年生



Mana - N

わたしは、たいこの二本ぶ
ちをたたけるようになりまし
た。これからもみんなといっ
ぱいれんしゅうしたいです。
みんなといっぱいれんしゅ
うして、六つだいこもたたけ
るようになりたいです。
これからもがんばって六さ
いをつづけます。

○ 三木のぞみ 洛南中1年生



Nozomi - M

私が子ども六斎会で学んだこ
とは、まず京都にはこういう歴
史があるということを知りまし
た。私たちが知らない身近な場
所に伝統的な歴史があつていい
と思いました。練習では、楽し
い出来事もあつたと自分でも実
感があり、むずかしい事やいや
になつた時もあるけど、でもやっ
ぱり自分では、子ども六斎をいっ
しよにやっていると楽しく、
京都の伝統を知らない人々に伝
えたいと思います。もっとみん
なで一生懸命に六斎を伝えたい
し、新しい事をみんなで知りた
いです。

わたしは、六さいねんぶつを
やってみて、はじめたときより、
うまくなつてきた気がします。

これからもれんしゅうして、
だんだんをじょうずになつて、
2本ぶちができるようになりた
いです。これからもたいこをつ
づけて、吉しよういん天まんぐ
うのぶたいにでられるようにな
りたいです。

○ 木村優花 吉祥院小3年生



Yuka - K

子ども六さいをやつていて、
たいこがたたけるようになりま
した。おまつりのときにぶたい
にでられるように、これからも
たいこをれんしゅうしたいです。

○ 木村穂花 吉祥院2年生



Honoka - K

わたしは、子ども六さいに入
ろうと思つたのは、吉祥院天ま
んぐうのぶたいを見て「すごい
な。わたしもやってみよう。」
と思つたからです。はじめて練
習にいったときは、音が大きく
てビックリしました。わたしも
みんなのようにじょうずにな
かなと思ひました。

今は、一本ぶちを練習してか
んぺきにして、次ぎは、二本ぶ

○ 木村 遥 吉祥院小4年生



Haruka - K

わたしは、子ども六さいに入
ろうと思つたのは、吉祥院天ま
んぐうのぶたいを見て「すごい
な。わたしもやってみよう。」
と思つたからです。はじめて練
習にいったときは、音が大きく
てビックリしました。わたしも
みんなのようにじょうずにな
かなと思ひました。

中にはげみたいと思ひました。
そして、天まんぐうの祭りのぶ
たいに出てみんなに見てもらひ
たいです。

口 諸本侑磨 吉祥院6年生



Yuma - M

ぼくは、何年間やつてきて、
たいこのがくふを見なきや分か
らなかつたけど、何回も練習を
して、はじめてできたたいこが、
すごくよかつたです。

なぜかという、みんながで
きているのに、自分だけできな
かつたのがくやくして、練習し
てきたのですごくよかつたで
す。いまは五年でみんなと同じ
くらいたけるので、自分では
みんなにおいつけていと思ひ
ます。みんなと一緒にぶたいに
たつてお祭りであつたいしてい
る、五年であつたいたけてなかつ
たらへんだし、長年してること
たたけないとちゃんと練習して
いるのかと思われるので、これ
からも続けて休むことなく、じよ
うたつていきたいです。

○ 諸本明咲美 洛南中学校1年生



Asami - M

私は、六斎をして良かった
なと思うのは、年下の子から
年上の人までいろんな人が集
まり、いろんな人と関わられた
事です。

昔、私は人見知りでしたが、
今はいろんな人と関わられた事
で、人見知りをしなくなりま
した。

年下の子には、いろいろな
おもしろい話をしたり、年上
の人たちは、太鼓がすごく上
手なので太鼓のいい叩き方な
どを教へてもらつています。

私は、六斎を通していろい
ろな人に出会いました。そし
て、年上の人たちは、すごく
優しく教へてくれたりしてく
れます。だからここまで続け
られたんだと思ひます。

四月に中学生になりました
ので、これからは年下の子た
ちが私みたいに楽しく六斎を
続けられるように、優しく太
鼓の練習を教へてあげたいと
思ひます。これからも六斎を
頑張ります。



子ども六斎会の練習会にて



吉祥院六斎担い手育成基金「吉祥院六斎サポーター」にご登録いただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。

清 華 園

〒600-8202京都市下京区川端町11
☎ 075-351-8391 店主 清水 悟

平 井 齊 己

Toshiki-Hirai

武 田 徹

Touru-Takeda

井 上 工 業 所

〒601-8395京都市南区吉祥院中河原西屋敷町21-1
☎ 075-311-7430 代表取締役 井上孝司

株 業 社 西 建

代表取締役 石井啓介

株 業 社 西 建

〒601-8343京都市南区吉祥院稲葉町31番
☎ 075-661-2929 代表取締役 西留哲郎